

# 家庭学習の手引き



林崎小学校



## 日々の積み重ねが、確かな学力につながります。

学校での学習に加えて、家庭で学習する力をつけることは、学んだことの定着、そして将来にわたって学ぶ姿勢の基礎をつくることにもつながります。

小学校の時から子どもたちが、自分で学習する習慣をつけるために、また、集中して学習に取り組めるように、この「家庭学習の手引き」を活用し、導いたり励ましたりしていただけますよう、保護者の皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

### ① 規則正しい生活で意欲アップ

- 早寝・早起きをする。  
低学年午後9時、  
中学年午後9時30分、  
高学年午後10時までに寝る。
- 朝食を必ずとる。
- 朝の排便をする。
- 自分で時間割や学習用具をそろえる。
- 家に帰ったら、早めに宿題をすませる。

### ② 学習環境を整えよう！

- 場所を決めよう！  
宿題など、家庭学習をする場所を決めましょう。
- 時間を決めよう！  
始める時間を決めて、学習に取り組みましょう。
- 集中してやろう！  
テレビを見ながら、お菓子を食べながら、では集中力がつきません。  
「ながら勉強」はやめましょう。

### ③ 家庭生活中、心がけていただきたいこと（宿題を含めた家庭学習のめやす）

- 1年：20分以上
- 2年：20分以上
- 3年：30分以上
- 4年：40分以上
- 5年：50分以上
- 6年：60分以上

- 学習習慣が身につくまでは、時間が許す限り、子どものそばで声かけを！

#### ◇ 低学年では・・・

これからの学習の基礎になります。できたこと、がんばったことをほめてあげてください。



#### ◇ 中学年では・・・

わからないことがあってもすぐに投げ出さないで、教科書などを使ってできるだけ自分で調べるように言ってあげてください。

#### ◇ 高学年では・・・

中学校に向けて1時間程、毎日学習を続けましょう。宿題後、自主学習や読書等、机に向かう習慣がつくよう励ましてあげてください。

### 家庭での「子どもの学び」の支援をお願いします

九九や音読など、お家の人に聞いていただいてサインをもらうような宿題が出ることもあります。声に出して読むことで、より内容が理解できます。また、聞いてもらうことで安心して学習を進めることができ、認められることで子どもの自信にもつながります。ご協力よろしく申し上げます。